

(3) ボストン研修編

トシた。仕かえ
 スーれすら港見
 ボユわでかのら
 、テ使た後ンか
 きイにっ国ト海
 だテ代か帰ス。
 たス時多のボた
 いン争も々、し
 てコ戦所我でま
 せUS朝てしらで
 乗USS見ていき
 なる、いと計が
 スあ昔て員りと
 バに、れ流取こ
 ル港はさ交のる
 一のに示際ん乗
 クンこ展国さに
 ストそが町ク船
 のス、ど飯ツズ
 校ボがな七二一
 高初た砲るるル
 、最し大わいく
 に。ま、替てる
 中たき船につ
 在し行帆んな
 滞まにのさに
 ドき館くンと
 一赴物多べこ
 コに博、る沿
 ン修号やてす
 コ研艦しを湾
 ンヨ軍そ事ら



「ボストンの港からの風景」

船を下りた後は、巨大なショッピングモールの「クインシーマーケット」で食事をとり、その後は世界屈指の「ハーバード大学」の見学に回りました。



「ハーバード大学にて」

(4) コンコード出発・ニューヨークへ

たまあ。一
いどした。ヨ
てとをしま
っにグまユ
な一ハイニ
にリやてで
とミ手っス
こア握撮バ
つフとを、
発ト々真中
にス方写の
前ホのら気
るの町が空
まれドんだ
始ぞ一べん
がれコ述沈
業そんをに
授なコ葉様
のんの言一
校みでのな
高、べ礼み
、がすお、
朝、すた、え、
のでつり迎
発のなをた
出たにっ時
ドっ話誓のま
一か世をれい
コ早お会別
ン朝、再て向
コで、しそ
のらいそク



「展望台からの風景」

人とユがてたきト。時物で
本ここといって「た。場荷う
日むにこだ取望台。入手そ
の込ぎうたを一望のなる
ドリ過合い食を展の登り重あ
イ乗昼ちて屋内のに設施ど
ガにお落しどの市一」なほ
地スどて意どク「ク」なほ
現バうし用な一センク」なほ
、らよ着てチヨセロのよい
はかちとしッ一セロのよい
で中、にそィユラザこっよ
ク途り内。ウニユラザこっよ
一がお市たドはフブ後、い
ヨ方てクしドはフブ後、い
一のっ一まサマッ・1必と
ユ性なヨきた、ロップ。は査
ニ女に一でい後るッ9に査す。

いたンは。に
ての方した。切
いク遠でい
聞一の景色
とヨ側の景
る一対の収
れユ反高に
さニた最ラ
収。まるメ
没たやきカ
はしくでを
類ま一が楼
属きパと天
金でルこ摩
のがうるの
系とト見夜
フコンも、
イるセ島ひ
ナ登、ィゼ
・にせテは
ミズ渡バに
サ一見りき
ハム度つと
やス0立た
ルと6がた
ト割3像あ
ボなが神が
トみン女が
ッ、タの機
のハ自由に
ののハ自由
ののハ自由



「ニューヨーク名物イエローキャブ」

ミネラに
限感
いたは揚
エし間高た
ウま時なし
ドき。議ま
一行す思け
口にま不続
ブ学しのリ
「見倒と切
」を庄こを
点アをく一
差エ者置タ
交ウるをツ
のク見身ヤ
界スがにシ
世・板界に
「ズ看世中
、ム告の夢
てイ広国は
れたな異私
連の大なも
を夜巨たで
ち」く新こ
た場め、こ
徒本煌が、
生ののたら
はルトしが
はカイまな
後ジラいれ
のーンてま
そユオれ包



「タイムズスクウェアにて」

神検クこれりの有分ド
女物ツのわ下たで気一
の荷ユと云らい街のレ
由手リたとかて融ント
自もりっう船っ金マド
はでかまるてま、券ル
ず場っしだきしり証一
まりうてるて戻のワ
。乗がきれっえにクた
た船人てき帰消陸一った
しの一っ収、まらヨなし
まその持没てまか一とま
り、徒ら%のし学的し
なが生か100隠そ見二標学
とす。屋1に、像、の見
学でた部ず間が神き1を
見のしをま隙す女歩1」
内くまち、のでのを。口
市行り一ろ近の由」9ゼ
クであポこ付た自ト、ド
一船がたと口っ。一たン
ヨで査ったりなんりまウ
一ま検入っ入とせト。ラ
ユ島体が伺とうますたグ
ニイ身どにらより・し「
でてるなんなみあるまの
スバよミされても一し地
バリにサドそしでオリ跡
はっ線ハイ。認まウた一
日立Xにガた確う「っタ
翌のや中でしたら言なな
像査のとまたは名にセ



「自由の女神像をバックに」



「新しく建設中の世界貿易センタービル」

大書車わ。急地主鍵こ
三凶で思た、影、ノす
界立係はしめ撮がアわ
世市関てまたのす。ピく
やクのっきの」ま大出
ク一間とで徒グイ巨然
一ヨ時にも生ッ思た偶
パ一も私とたビとれに
ルユこ、こし「だまノ
ラニこしる催画リ込ア
ト、か得を映かめ。ピ
ン館がしをしなわ埋・
セ術た。会イきおにグ
、美した機ト好ら床ッ
リンでしなに大なでビ
あタろで一きの方人の
がりこ念キと私た2そ
所ポと残ッるととと、
見口いはういんな長が
だトたのるてなに社す
まメ見たきしが覽、で
だるりっでを店ごがの
まれくな学学やをスる
はわっに見見ち画クあ
に言じ学を窓も映ンがす
クとろ見所車お。ハンで
一つの場でした。一の
ヨ一ろみのスってムシた
一のいのけバ寄のトぶき
ユ館どらまはちたの遊で
二術なかおれ立っ公でが
美館窓ぬそ遠だ人盤と

(5) 終わりに

者のののの。
係校者くす。
関高係多ま
のル関どい
場イのな思
役ラ町方と
町一ド生い
飯力一先た
七・コのげた。
・ドン校上し
町一コ高しま
飯コ、飯申し
七んめ七をざ
、コ始校謝ご
に、を本感う
後々方、に難
最方生々々り
の先方方有

